

R5年度

埼玉県英語指導方法改善事業に係る研究報告

蕨市立中央東小学校

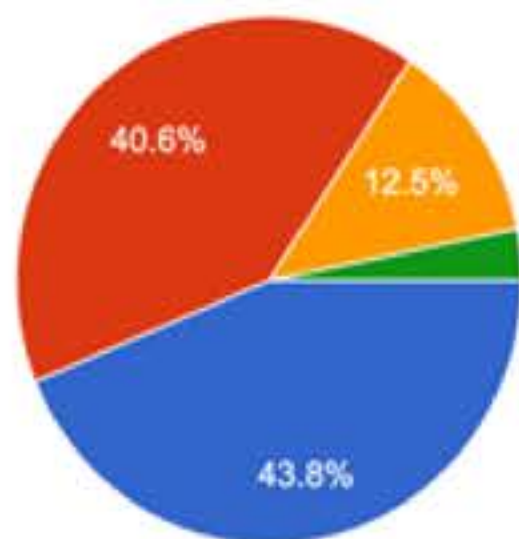


おねがいします

児童の実態

英語の授業は好きですか。

32件の回答

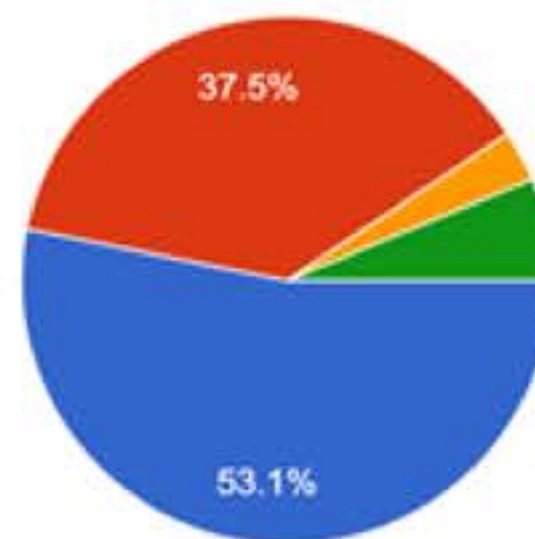


- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない

84.4%

英語の聞く活動は好きですか

32件の回答

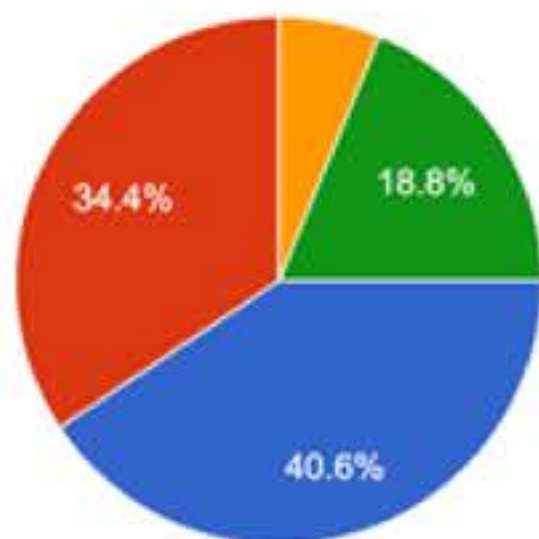


- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない

90.6%

英語のやりとりをする活動は好きですか

32件の回答

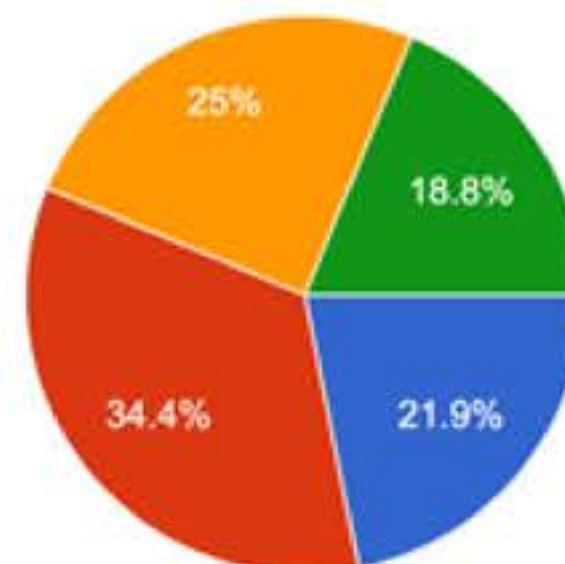


- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない

75%

英語の発表をする活動は好きですか

32件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない

56.3%

児童の実態

○英語の授業が好きか (84.4%)

○英語を聞く活動は好きか (90.6%)

△英語のやりとりをする活動は好きか (75%)

△英語の発表をする活動は好きか (56.3%)

研究主題

見通しをもち、主体的に英語で

コミュニケーションを図ることができる児童の育成

～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の観点から～



主題設定の理由

主体的にコミュニケーションを
図ることのできる児童

コミュニケーション
活動の充実

- ・目的・場面・状況の
明確化

学び合い・伝え合い



表現の幅を広げる指導

中学校への円滑な接続を
見通した指導

- ・中学校での学習内容や
指導方法を意識した指導
- ・中学生との交流学习

目指す児童像



言語活動を通して進んで

自分の気持ちを英語で表現し、

コミュニケーションを図ることのできる児童

仮説Ⅰ

小学校と中学校が連携し、その上で児童生徒及び児童同士が互いに自分のことを伝え合う活動を設定すれば、進んでコミュニケーションを取ろうとする態度を身に付けることができるだろう。

<手立て>

①小学校と中学校における接続を意識した取組

- ・小学校教員と中学校教員が互いに授業を参観
- 学習内容の共通点（言語活動、やり取りの仕方、アプリの活用）を見つけ、授業実践に生かす。

②言語活動の工夫

- ・自分のことを互いに伝え合えるような、必要感のある状況の設定。

③やり取りを続けるための工夫

- ・言語的及び非言語的コミュニケーションを用いたやり取り。

仮説2

ICT機器を効果的に活用すれば、進んで話す活動に取り組む態度が養われるだろう。

<手立て>

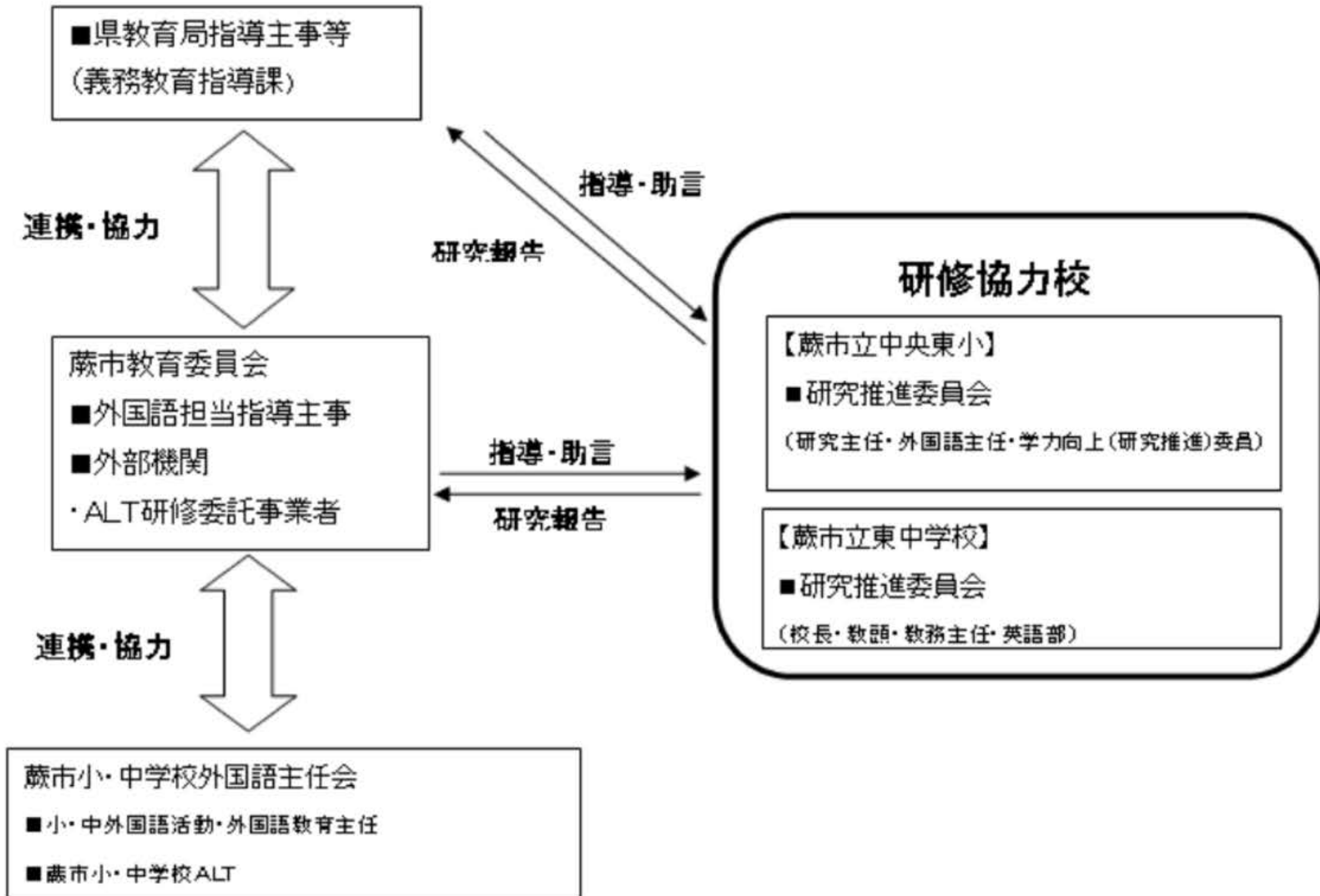
①学習者用デジタル教科書活用

- Chantのリスニングやシャドーイングを、各自のペースで行う。
- 個人での単語練習時間を設け、デジタル教科書の活用を選択できるようにする。

②動画アプリの活用

- 動画を活用することで、他校や中学校との交流。
- 相手意識、目的意識をもたせた授業展開。

研究組織



5年生 学校間交流授業～He can bake bread well～



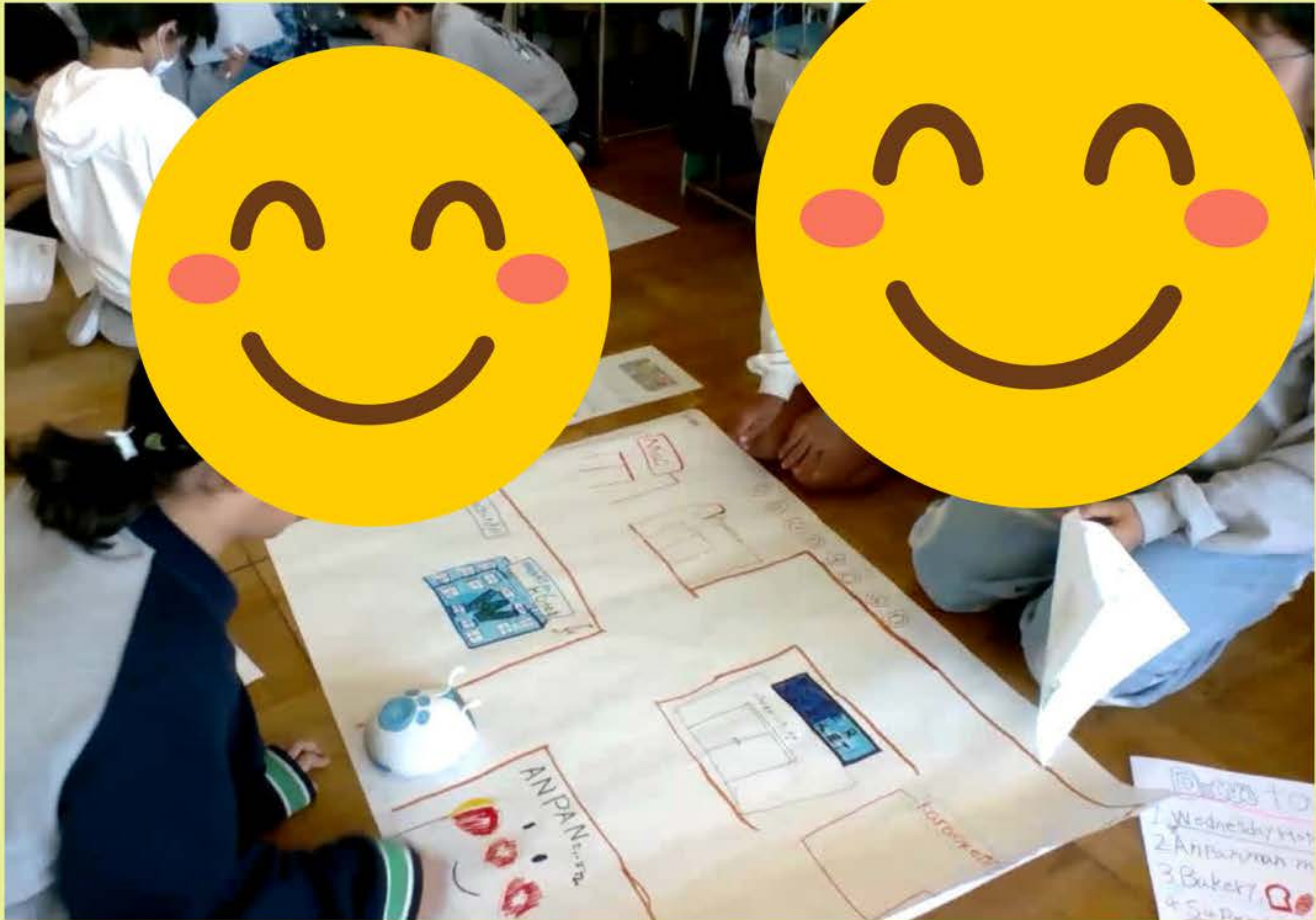
Canを使って、友達を紹介、それぞれの地域の魅力を紹介



プログラミングロボット Alilo を活用した道案内

Where is ○○ ?
Go straight for 2 blocks.
Turn left.
Go straight for 2 blocks.
You can see it on your right.





ANPAN...
[Hand-drawn diagram with red circles and lines]

1. Wednesday
2. Anpanman
3. Bakery
+ Super

Flipを活用したポートフォリオ評価 ～Sea turtles live in the sea～

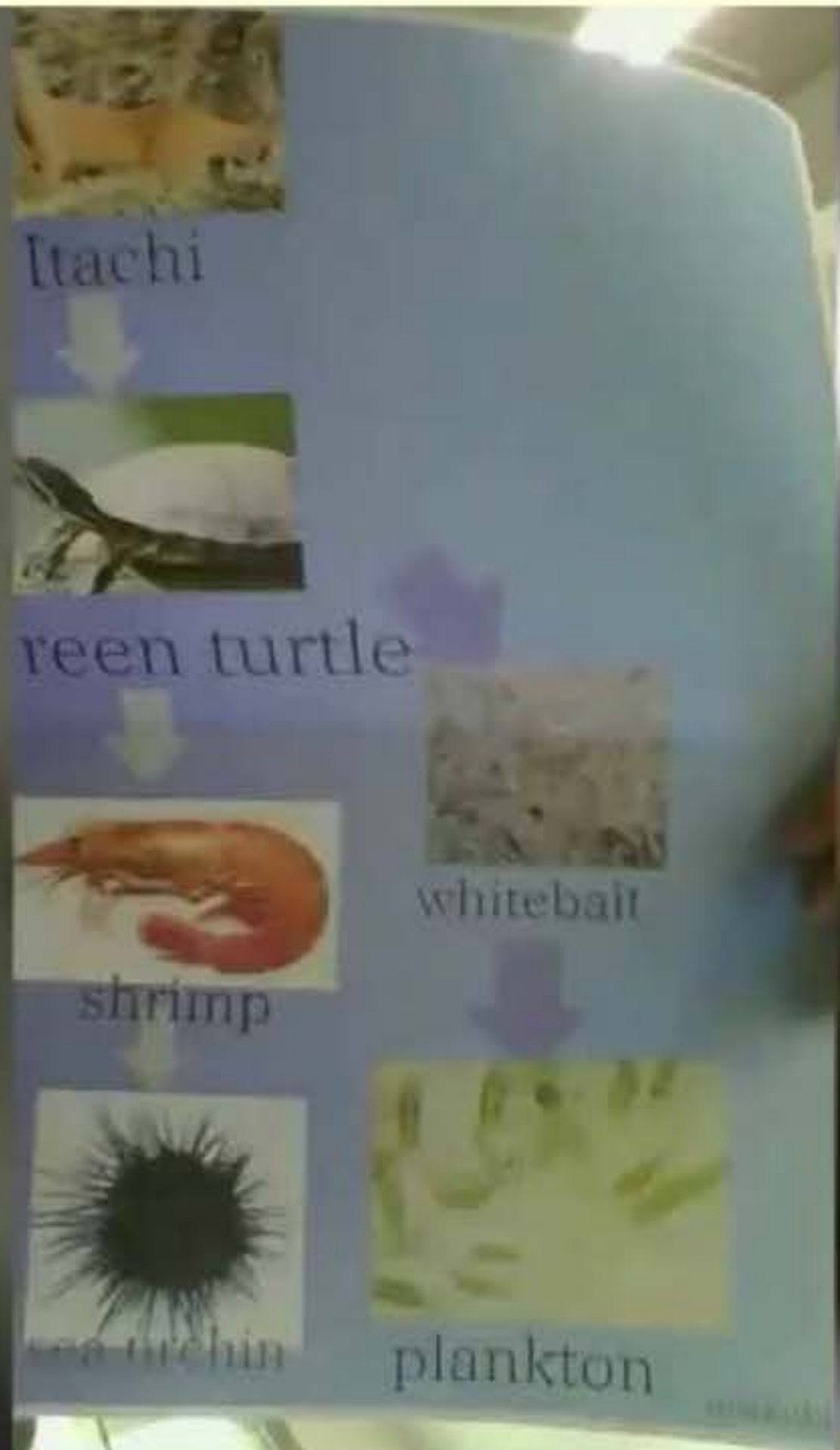


授業の中で、適宜動画で記録



ペアでお互いに観察・評価





やり取りをする際の態度や返答の仕方に関する掲示物

下校時刻 月 14:35
火金 15:25

Do you like ○○?
○○は好きですか。

Yes, I do. / No, I don't.
はい / いいえ

How about you?
あなたはどうですか。

What ○○ do you like?
何の○○が好きですか。

I like ○○.
私は○○が好きです。

Nice./Good./
Sounds good./
いいね。

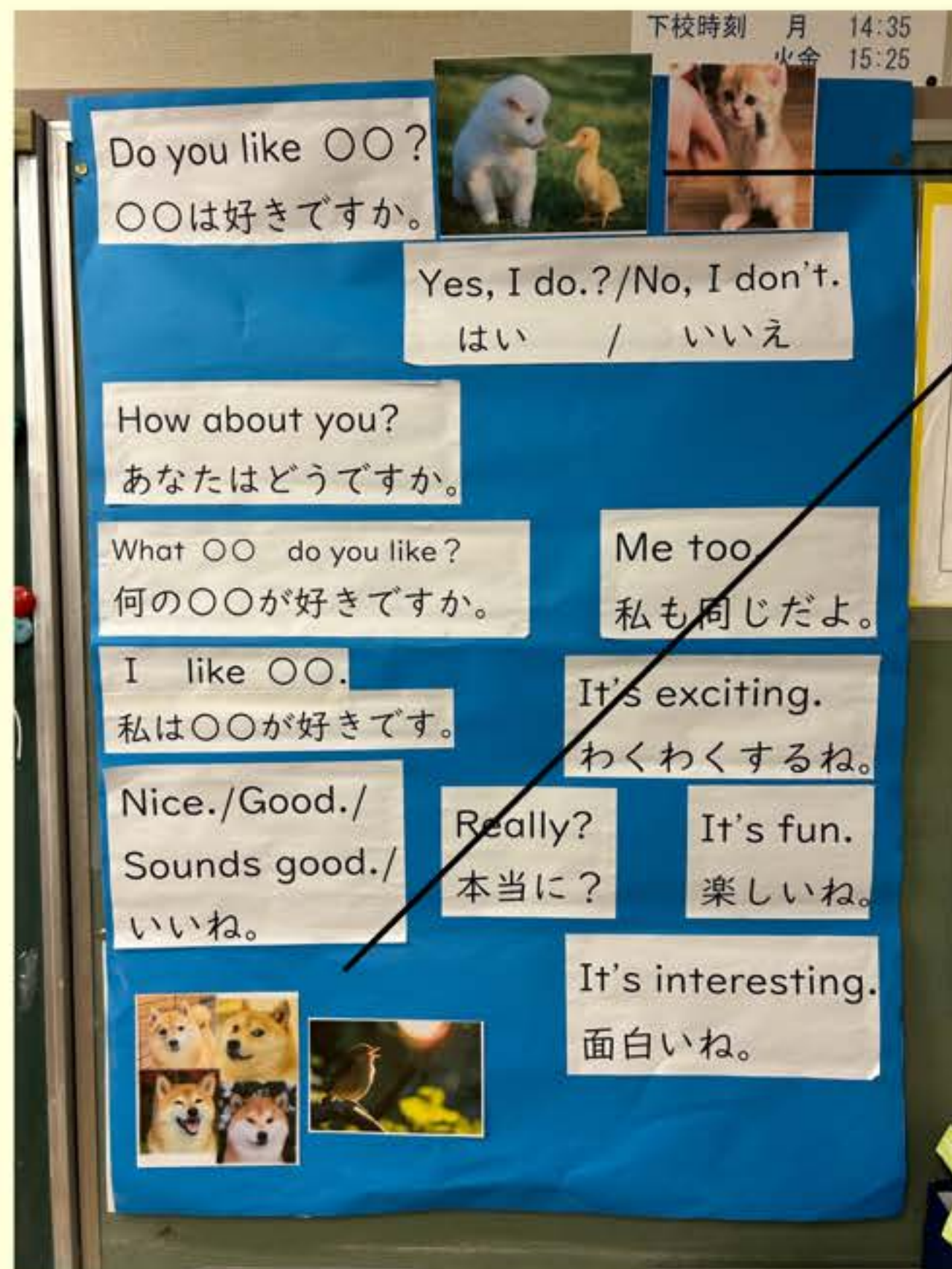
Me too.
私も同じだよ。

It's exciting.
わくわくするね。

Really?
本当に?

It's fun.
楽しいね。

It's interesting.
面白いね。



- 互いに目を見て
- 動作を活用して
- 声の大きさを意識して
- 表情を意識して

身に付けるべき表現を用いたやり取り



自然な言語活動へと発展したやり取りへ

成果と課題

仮説1

小学校と中学校が連携し、その上で児童生徒及び児童同士が互いに自分のことを伝え合う活動を設定すれば、進んでコミュニケーションを取ろうとする態度を身に付けることができるだろう。

◎成果

- ・ 定期的な授業観察や意見交流会

→ 中学校への見通しのある授業。

- ・ 単元のゴールの明確な提示

→ 必要な言語材料や身に付けるべき表現を児童が主体的に獲得しようとする姿。



△課題

- ・ 各発達段階で身につけさせたい非言語的コミュニケーションや、やり取りを円滑に行うための表現などの言語材料の整理

→ 系統的に指導していく必要性

成果と課題

仮説2

ICT機器を効果的に活用すれば、進んで話す活動に取り組む態度が養われるだろう。

◎成果

- ・ **学習者用デジタル教科書を活用したChantや単語の練習**
→ 個々のペースで学習。
- ・ **学習方法の選択制**
→ 個別最適な学習環境。
- ・ **動画を活用し、ポートフォリオ化**
→ 教師だけでなく子供自身で振り返ることができ、成長の伸びを実感。



△課題

- ・ リスニングやシャドーイングを個人では行えない児童も見られた。